

子育てに関する 行政制度及び NPO 法人サービスについて

第25回 「子ども・子育て支援地方の取り組み」

自然保育認証制度

— 鳥取県 —

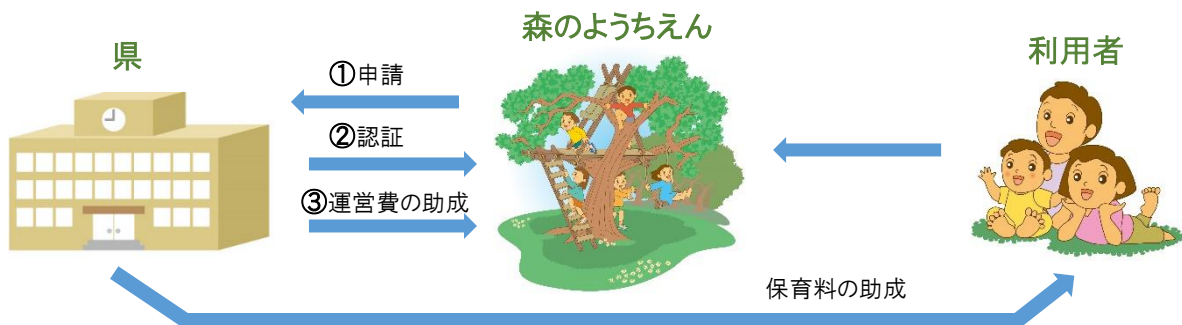
鳥取県では、県のめざす幼児の姿「遊びきる子ども」を目指し、子どもたちの「体力の向上」「感性」「探究心」「集中力」「自ら考える力」を育成する場の一つとして、豊かな自然を活かし自然体験を保育に取り入れる施設を支援しています。

その一つとして平成 27 年 3 月より「とっとり森・里山等自然保育認証制度」を設け、自然環境を中心として野外で保育等を行う認可外の施設を認証し、認証を受けた園(通称「森のようちえん」)に運営費支援を行っています。平成 29 年 5 月現在で 7 団体が認証を受けています。

さらに平成 29 年 3 月には「保育所、幼稚園等とっとり自然保育認証制度」を創設し、自然体験活動を行う保育施設 18 園を 9 月 12 日の第 1 回認証式において認証しました。これらの施設には、自然体験活動に対する経費の支援を行うこととしています。

問い合わせ：鳥取県福祉保健部子育て王国推進局子育て応援課 TEL:0857-26-7150

■とっとり森・里山等自然保育認証制度■



とっとり森・里山等自然保育認証基準の概要

活動時間	・原則、週 5 日、年間 39 週活動すること。 ・1 週間の自然フィールドの活動時間は、概ね 10 時間以上とすること。
対象年齢	・3 歳児(年度中に満 3 歳となる児童を含む)から就学前児童
人員配置	・保育者は児童 6 人に 1 人以上配置し、最低でも 2 人は配置すること。 ・保育者のうち 1 名以上は、保育士又は幼稚園教諭であること。 ・緊急時の医療的対応、定期健康診断等を行う嘱託医を置くこと。
設 備	・活動を行うための自然フィールドが複数あること。 ・大雨・大雪や冷温から避難でき、また拠点となる施設を備えること。
安全対策	・安全対策マニュアル(予防・緊急対応両面)を作成し、それに基づき活動すること。

県の支援

■認証を受けた園を運営するために必要な経費を支援

【補助率】県 1/2(市町村は任意)

【補助基準】利用定員区分に応じた月額単価により、利用児童数に応じて補助

■保護者と生計を一にする第 1 子と同時に在園する第 2 子(所得制限有)及び第 3 子以降の児童に係る保育料を軽減する認証を受けた園にその額を支援

【補助率】県 1/2(市町村は任意)

【補助基準】各園が定める保育料の 1/2 または 12,850 円のいずれか低い額

✧ 森のようちえんとは ✧

森のようちえんは、北欧ではじまったとされる自然体験活動を基軸にして子育て・保育・教育などを実施している事業形態の通称。いくつかの森をフィールドに、森や里山での体験を重視しています。現在全国に広がり、幼稚園に限らず、保育園、託児所、学童保育、自主保育など様々な運営母体が地域の自然を活用し、活動を展開しています。

■ 保育所、幼稚園等とっとり自然保育認証制度 ■

県の支援

■ 認証した園が行う自然体験活動に必要な経費を支援

【補助率】県 1/3(市町村は任意) 【補助基準額】1施設 440千円を限度



保育所、幼稚園等とっとり自然保育認証基準の概要

実施者	県内において、保育所、幼稚園、認定こども園及び届出保育施設を運営している団体
活動計画	・園の活動方針、指導計画等に自然体験活動に関する事項を入れ、計画的に実施すること。 ・活動に当たっては、地域資源を活用し、地域住民の協力を得られるよう努めること。 ・屋外の活動する場所は複数確保し、園外に最低1箇所確保すること。
活動時間	3歳以上児に係る自然体験活動の時間が、園あたり平均して週6時間以上とすること。 (例:3歳児クラス週1時間、4歳児クラス週2時間、5歳児クラス週3時間)
活動内容	県内での自然体験活動(森の中の散策、生き物観察、川・雪遊び、農業体験等)
活動時の職員体制	・保育所等の配置基準によるものとする。 ・自然体験活動を行う場合は、子どもの人数にかかわらず保育者は最低2人以上とする。
質の担保	・県等が実施する自然体験活動に関する研修を受講すること。 ・自然体験活動に関する内部研修を実施すること。
安全対策	・県等が実施する安全対策研修を受講すること。 ・自然体験活動における安全対策マニュアルを作成し、かつ、保育者と保護者に周知すること。 ・避難又は危険回避ができる措置、けがや事故への迅速な体制を確保すること。

保育園を選ぶ

10月～11月は次年度の保育希望申し込みの時期です。利用が4月から預ける場合以外も次年度中に利用がスタートする場合はこの時期に申請を行います。職場復帰のための研修時期も含め保育の準備を始めましょう。まずは市町村の役所で入園手続きの締め切り確認をしましょう。

- ・開園時間 開園時間 延長保育時間 夜間保育 休日保育の有無
- ・日常保育 保育士の人数 日常保育の内容 テレビ・DVDによる保育時間の有無
- ・外遊び 日常の散歩・園庭での外遊び時間 1週間・1月単位での園外保育等の実施状況
- ・食事 確認事項 栄養士の配置 自園給食 外部委託 栄養のバランス アレルギー対応
- ・おやつ 提供時間・回数 手作り 市販
- ・延長保育時の食事 おやつの有無 夕食対応の有無
- ・おむつ・着替え 布おむつ 紙おむつ 一日の着替えの回数
- ・衛生管理 歯磨き 手洗い
- ・入園時準備物 お昼寝布団 バック タオル 着替え用かご その他
- ・園行事 主な園行事 運動会 遠足 卒園式
- ・教育 教育的プログラムの有無(英語等)
- ・保護者会 保護者会の活動 行事への関わり
- ・保護者傾向 同業の利用者の有無
- ・通園環境 近隣の交通事情 近隣と円との関係



以上のチェック項目はすべて確認しなければならないというより、自身が気になった点について確認するための目安です。また、保育には様々な考え方がありますので、確認を通し保育園の考え方を知ることが大切です。自身が利用したいサービスがない場合も、“この園はダメ”と考えるのではなく、他に必要な支援を準備することで、安心して保育園利用をスタートさせると考えましょう。

絵本の森

兄・弟・姉・妹、仲良くしてほしいけど、けんかしたり、仲直りしたり、ほほえましいと思って見守れる時ばかりではありません。絵本の中のお兄ちゃんも妹や弟に手を焼いているようです。それでも兄弟・姉妹っていいな、そう思える絵本を2冊紹介します。



ぜったいたべないからね

作：ローレン・チャイルド
訳：木坂涼
出版社：フレーベル館
発行年月：2016年11月
定価：1,400円(税別)
読んであげるなら3歳～

食べ物の好き嫌が多いローラ。お兄ちゃんのチャーリーは何とか食べさせようと秘策を考えます。口の達者なローラとお兄ちゃんの知恵比べ、子どもの野菜嫌いに悩む親子で楽しめる絵本。



ぶーちゃんとおにいちゃん

作：島田ゆか
出版社：白泉社
発行日：2004年11月
読んであげるなら2歳～
定価：1200円(本体価格)

「バムとケロ」シリーズで人気の島田ゆかさんの作品。ぶーちゃんはお兄ちゃんがだーいすき。何でもおにいちゃんに真似をします。でもお兄ちゃんにはしつこいぶーちゃんにうんざり。どこにでもある兄弟の風景が楽しく。何度も読みたくなりますよ。



ストレスケア

「手仕事のぬくもり」



小さな大工道具セット

セット内容：大工道具17個/箱1個
サイズ：W210mm×H65mm×D190mm
材質：ヒノキ
対象年齢2歳～8歳 価格10,000円(税別)



おふろでちやぶちやぶ

セット内容：お魚たち11匹/すくいあみ/箱1個
サイズ：W220mm×H50mm×D150mm
材質：ヒノキ
対象年齢1歳～8歳 価格5,000円(税別)

単なるおもちゃではなく手触り、香り、ぬくもりが感じられる木のおもちゃ

創作の秋、子どもと一緒にモノづくりも楽しいですね。そこで今回は、モノづくりを体験できる木のおもちゃを紹介합니다。4種類の穴あきブロックと、トンカチやドライバーなどの本格的な工具がセットになった、『小さな大工道具セット』。このおもちゃの最大の特徴は天然木を素材に、手作りで作られていることです。そのためトンカチやドライバーなどの大工道具も全て子どもの手の大きさに合わせたサイズにし、それぞれの道具に合わせた素材を選んで作られています。組み立て用の釘は手で抜けやすく作っているので、トンカチで叩く以外にも、釘を手で挿し込んで穴に入れたり抜いたりして遊び始めてみるのも楽しいし、初めはつみ木としても遊べます。お母さんやお父さんと一緒にお家や車、ロボットなど、子どもの自由な発想を形にしてものづくりの楽しさが味わえます。

もう一つのおもちゃは、お風呂の中で親子一緒に楽しめる『おふろでちやぶちやぶ』。湯船にお魚たちを浮かべるとヒノキの香りが広がります。楽しいだけでなく気持ちも柔らかくなるおもちゃで親子の時間を楽しみたいですね。

問い合わせ：株式会社山のくじら舎
〒784-0043
高知県安芸市川北甲1967
TEL:0887-34-4500
HP: <http://yamanokujira.jp/>